



平成 28 年 6 月 7 日

各 位

会 社 名 鉦研工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 末永 幸紘
 (JASDAQ・コード6297)
問合せ先 執行役員財務本部長 三輪 美之
電 話 03-6907-7888

(訂正)「平成 28 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 28 年 4 月 27 日に発表いたしました「平成 28 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

訂正箇所

- 5 ページ 1 経営成績・財政状態に関する分析 (2) 財政状態に関する分析の文書内
28 ページ 3 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報の表内

【訂正前】

②キャッシュ・フローの状況

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、428 百万円の支出(前連結会計年度は 233 万円の支出)となりました。長期借入金は、200 百万円の調達を行う一方、約定弁済により 285 百万円の返済を実行いたしました。短期借入金は 916 万円の調達に対し、1,204 百万円の返済を実行し、また、配当金の支払額は 38 百万円、ファイナンス・リース債務の返済は 16 百万円であります。

【訂正後】

②キャッシュ・フローの状況

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、428 百万円の支出(前連結会計年度は 233 百万円の支出)となりました。長期借入金は、200 百万円の調達を行う一方、約定弁済により 285 百万円の返済を実行いたしました。短期借入金は 916 百万円の調達に対し、1,204 百万円の返済を実行し、また、配当金の支払額は 38 百万円、ファイナンス・リース債務の返済は 16 百万円であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報

【訂正前】

当連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	ボーリング 機器関連	工事施工関連			
売上高					
外部顧客への売上高	4,462,135	3,469,310	7,931,446	-	7,931,446
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,725	-	12,725	△12,725	-
計	4,474,861	3,469,310	7,944,172	△12,725	7,931,446
セグメント利益	291,350	460,859	752,210	△548	751,661
セグメント資産	4,450,082	1,930,773	6,380,855	1,000,549	7,381,405
その他の項目					
減価償却費	33,787	80,966	114,754	-	114,754
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	67,240	<u>57,371</u>	<u>124,612</u>	5,956	<u>130,568</u>

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△548千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額1,000,549千円は、各セグメントに帰属しない全社資産であります。

全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(会員権等)、遊休資産及び管理部門に係る資産等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額5,956千円は、総務人事部門における人事給与ソフト導入額であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【訂正後】

当連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	ボーリング 機器関連	工事施工関連			
売上高					
外部顧客への売上高	4,462,135	3,469,310	7,931,446	-	7,931,446
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,725	-	12,725	△12,725	-
計	4,474,861	3,469,310	7,944,172	△12,725	7,931,446
セグメント利益	291,350	460,859	752,210	△548	751,661
セグメント資産	4,450,082	1,930,773	6,380,855	1,000,549	7,381,405
その他の項目					
減価償却費	33,787	80,966	114,754	-	114,754
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	67,240	<u>41,971</u>	<u>109,212</u>	5,956	<u>115,168</u>

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△548千円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額1,000,549千円は、各セグメントに帰属しない全社資産であります。
全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(会員権等)、遊休資産及び管理部門に係る資産等であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額5,956千円は、総務人事部門における人事給与ソフト導入額であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

以上